

資格証(特別教育)発行管理システム 発行申請運用マニュアル

氏名 協力会太郎
1947年11月10日生

作責 2010年09月30日迄有効

申請会社
トヨタ協会システムエンジニア株式会社
所属会社
海山工業株式会社
作業責任者:VO8-作0007
工事責任者:VO8-工0023
2008/08/01



全豊田安全衛生研究会
トヨタ自動車安全衛生協力会



08年7月30日

08年11月3日 改訂

トヨタ自動車安全衛生協力会

1. 資格証変更の目的

- ① 携帯時の負荷軽減(カード1枚に集約)
- ② 偽造防止(写真入り)
- ③ データベース化



氏名 協力会太郎
1947年11月10日生

作責 2010年09月30日迄有効

申請会社
トヨタ協力会システムエンジニア株式会社

所属会社
海山工業株式会社

作業責任者: V08-作0007
工事責任者: V08-工0023
2008/08/01

生安全
研生衛
究衛研
全豊田安全衛生研究会
トヨタ自動車安全衛生協力会

特別教育修了証			
高所作業	V08-高0008	感電防止	V06-感0012
	2007/03/03		2007/02/02
高所期限	2018/11/10	職長教育	認定番号2345
酸欠	V08-酸0006	低圧	V08-低0001
	2002/04/04		2002/04/04
無線クレーン	V08-無0006	有機溶剤	V08-有0002
	2000/05/15		2000/05/15
振動工具	V08-振0006	粉じん	V08-粉0007
	2001/06/15		2001/06/15
自由砥石	V08-砥0006	アーク	V08-ア0026
	1995/01/15		1995/01/15

2-1. 資格証の全体イメージ

表面：作業責任者中心
工事責任者併記

顔写真

(縦3×横2.5cm)

(全ての資格証に必要)

氏名・漢字

外国人はカタカナ

氏名 協力会太郎
1947年11月10日生

作責 2010年09月30日迄有効

申請会社
トヨタ協力会システムエンジニア株式会社
所属会社
海山工業株式会社

作業責任者：V08-作0007
工事責任者：V08-工0023
2008/08/01



偽造防止シール

(貼い直し不可)

有効期限

(修了証発行から5年)

全豊田安全衛生研究会
トヨタ自動車安全衛生協力会

資格No

全豊田安衛研究会の
下に発行機関名

2-2. 資格証の全体イメージ

裏面：特別教育資格

3+8 種類の記載が可能

上段は共通

(高所・感電・職長)

特別教育修了証

高所作業 V08-高0008	2007/03/03	感電防止 V06-感0012	2007/02/02
高所期限 2030/11/10		職長教育 認定番号2345	
酸欠 G08-酸0006	2002/04/04	低圧 V08-低0001	2002/04/04
無線クレーン V2406	1988/05/15	有機溶剤 V08-有0002	2000/05/15
振動工具 V08-振0006	2001/06/15	粉じん V08-粉0007	2001/06/15
自由砥石 V08-砥0006	1995/01/15	アーク V08-ア0026	1995/01/15

高所期限

(高所年齢制限
69歳)

下段は8種類

- ・振動工具
- ・有機溶剤
- ・無線クレーン
- ・自由研削砥石
- ・低圧電気
- ・酸欠
- ・粉じん
- ・アーク

2-3. 資格証の全体イメージ

新規取得時に修了証のNOが変わります(新体系と表す)

V08-作12345

連番

(協力で付与)

発行年

資格名の頭文字

(工・作・高・感・・・)

修了証発行機関

※全豊田記号

A:(株)豊田自動織機

G:デンソー安全衛生協議会

L:ダイハツ工業(株)

C:愛知製鋼(株)

H:トヨタ紡織(株)

LK:ダイハツ九州(株)

D:(株)ジェイテクト

N:(株)豊田中央研究所

V:トヨタ自動車安全衛生協会の

E:トヨタ車体(株)

I:関東自動車工業(株)

VK:トヨタ自動車九州安全衛生協会の

M:豊田通商(株)

J:豊田合成(株)

VH:トヨタ自動車北海道安全衛生協会の

F:アイシン精機(株)

K:日野自動車(株)

協会の認定講師が行う教育は新NOを付与する(工責、作責、高所、感電のほか振動、有機、粉じん、無線クレーン)

▼その他は自社が付与したNOのままとする(旧体系に入力)

資格証(工責・作責者を含む特別教育)

3-1. 申請書の種類: 4種類

工事責任者証交付申請書

作業責任者証交付申請書

特別教育選考結果報告書

取得済資格申請書

Excel用紙

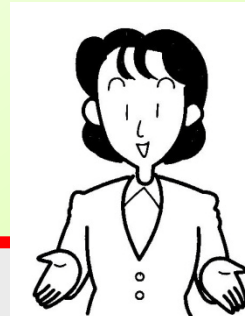
申請書取込

カード1枚化

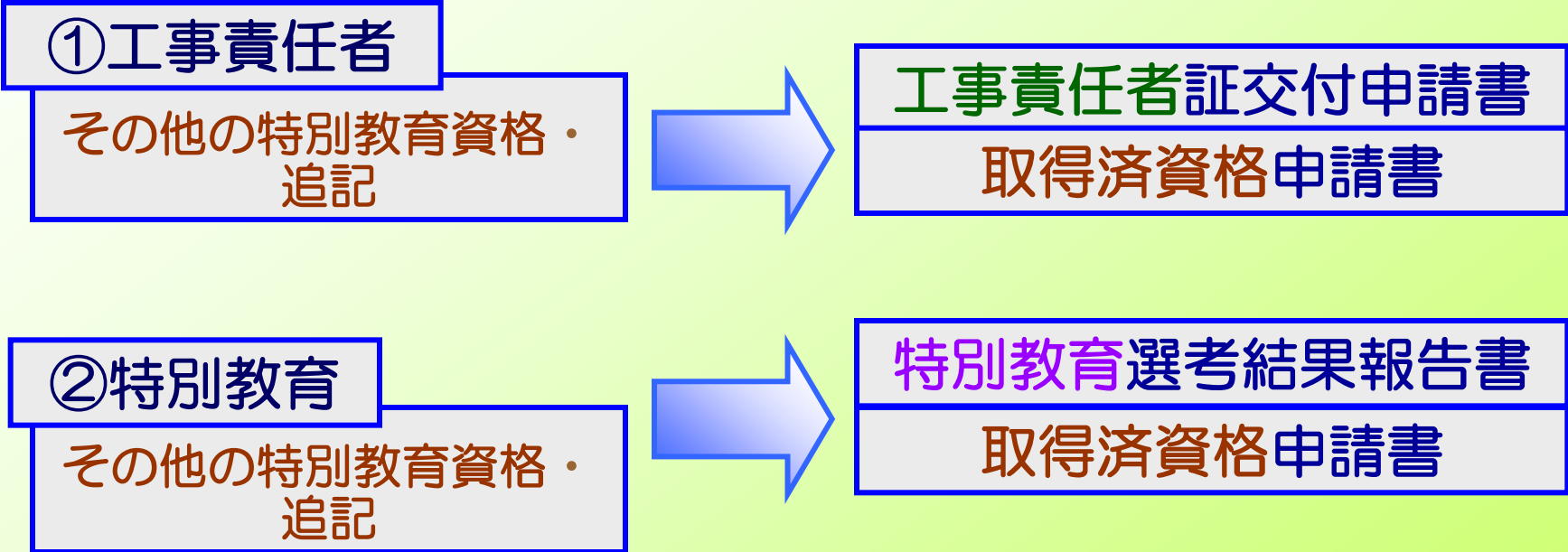
申請内容に応じ、複数の申請が必要



3-2. 申請手続き



新規の教育申請から、カード化の手続きをします(第1優先)



作責申請書を変更します！！

次のページをよく読んでね

3-3. 作責申請手続き(変更)

作責申請方法に間違いが多い為、新規・更新申請書を別々の申請書にしました

③新規作業責任者3点セット
(高所・感電・作責)

その他の特別教育資格

新規作業責任者証

交付申請書

取得済資格申請書

④新規作業責任者のみ

高所・感電・その他の特別教育資格

新規作業責任者証

交付申請書

取得済資格申請書

⑤更新作業責任者

高所・感電・その他の特別教育資格

更新作業責任者証

交付申請書

取得済資格申請書

3-4. 申請手続きの区分



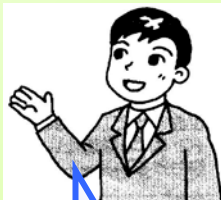
取得済のカード化の手続きは、第2弾でお知らせまで待ってね！

⑤取得済資格（1枚化のみ）



取得済資格申請書

資格証を1枚化した後の手続き



⑥特別教育の追加



特別教育選考結果報告書

⑦作業責任者の追加



作業責任者証交付申請書

⑧工事責任者の追加



工事責任者証交付申請書

3-5. その他の手続き



発行機関が変わった時

資格の追加取得する際、最終発行機関からデータを取り寄せる
紛失による再発行する際、最終発行機関でのみ受付ける

その他

古い修了証
の取扱い

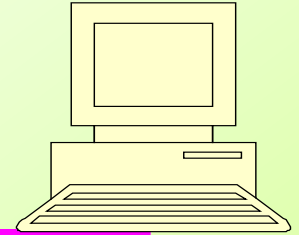
協力会発行のもの・・・協力会へ返納(廃棄)
他は修了証発行機関(申請会社)に返納(原則:廃棄処分)

データの保存期間
(年齢制限の規定)

- ① 作業責任者は70歳で満了
(80歳でデータ自動消去)
- ② 70歳超えは1年毎の申請
(高所作業の特別申請)



4. 申請書入力の基本



Excelへの入力 申請者は青色欄に入力

No	申請者情報	工書/作書	修了証No			取得日	有効期限	特別教育	修了証No			取得日
			新体系		旧体系				新体系		旧体系	
			記	年					記	年		
1	フリガナ	工事責任者		工				振動工具		振		
	氏名	作業責任者		作				有機溶剤		有		
	生年月日	職長番号						自由と石		と		
	申請会社	高所		高				アーク		ア		
	所属会社	感電		感				酸欠		酸		
		低圧		低				無線クレーン		無		
		資格						粉じん		粉		

緑色：入力不要

**取得日、有効期限は修了証に表示された日付けのみを入力
(どちらかの欄に入力すればOK)**

No	修了証No	フリガナ 氏名	所属会社名	点数	合否
1					
2					

黄色：協会が入力

青色：申請者が入力

5. 具体的な入力上の注意

(1) 申請会社情報入力欄



A: (株)豊田自動織機
C: 愛知製鋼(株)
D: 豊田工機(株)
E: トヨタ車体(株)
M: 豊田通商(株)
F: アイシン精機(株)
G: デンソー安全衛生協議会

申請書の左上欄

クリック

申請書の右上欄

修了証発行機関:

取得済資格申請書

処理日

※全豊田記号

A: (株)豊田自動織機	G: デンソー安
C: 愛知製鋼(株)	H: 豊田紡織
D: 豊田工機(株)	M: (株)豊田 大1
E: トヨタ車体(株)	I: 関東自動 工1
M: 豊田通商(株)	J: 豊田合成 (株)
F: アイシン精機(株)	K: 日野自動

申請会社

申請日:

コード:

会社名:

代表者:

講師

氏名:

番号:

教育

教育日:

教育時間:

教育場所:

申請会社

① 申請会社コード・・・半角5桁以内

(発行機関より指示された申請元のコード)

② 会社名・・・全角25桁以内

5. 具体的な入力上の注意

(2) 申請者情報入力欄

No.	申請者情報	工責/作責	修了証No.		取得日	有効期限	特別教育	修了証No.		取得日
			新体系	旧体系				新体系	旧体系	
			記年	番号				記年	番号	
1	フリガナ	工事責任者		工			振動工具		振	
	氏名	作業責任者		作			有機溶剤		有	
	生年月日	職長番号					自由と石		と	
	申請	高所		高			アーク		ア	
	所属	感電		感			酸欠		酸	
		低圧		低			無線クレーン		無	
		公的資格					粉じん		粉	

申請者
情報

申請会社

記載不要

①日付・・・例:2008/07/15 又は
S20.7.15(昭和・平成は不可)

②氏名・・・全角15桁以内(半角30桁以内)

③フリガナ・・・全角カタカナ15桁以内

④生年月日・・・①と同じ

⑤職長番号・・・全角10桁以内

5. 具体的な入力上の注意

(3) 作業責任者教育・職長教育入力欄

No.	修了証No.	フリガナ 氏名 生年月日	コード 申請会社名	所属会社名	作業責任者		高所		感電	
					点数 合否	職長認定番号	点数 合否	修了証No.	点数 合否	修了証No.
1										
2										
3										

職長教育欄

申請時に記載すること

作責教育 (A教育)	事業主が付与したNOを記載
職長教育 + 作責教育 (B教育)	事業主が付与した仮NOを記載 (不合格者は仮NOを欠番とする)

**事業主の申請に基づき協力が会が作責証を発行する
作業責任者NO(例: V08-作12345)は協力が会で付与**

事業主が実施・認めた職長教育であり、協力が会発行NOとは別とする

5. 具体的な入力上の注意

(4) 取得済資格情報入力欄

工事/作業者	修了証No		取得日	有効期限	特別教育	修了証No		取得日
	新体系	旧体系				新体系	旧体系	
	記	年	番号			記	年	番号
工事責任者					振動工具			
作業責任者					有機溶剤			
職長番号					自由と石			
高所					アーク			
感電					酸欠			
低圧					無線クレーン			
公的資格					粉じん			

クリック

公的資格欄の選択

- 1:電気工事士
- 2:電気工事施工管理士
- 3:電気主任技術者
- 4:建築設備士(電気設備)

特別教育欄にNoを入力

Noは
新体系又は旧体系のいずれかを入力

5. 具体的な入力上の注意

(5) 特別教育名入力欄

修了証発行機関:

特別教育選考結果報告書

申請会社
コード:
会社名:
代表者:

申請日:

講師
氏名:
番号:

教育
教育日:
教育時間:
教育場所:

教育名

※上記該当教育を選択してください。

修了証発行日

- 02:高所作業者特別教育
- 03:感電防止特別教育
- 04:振動工具取扱作業者特別教育
- 05:有機溶剤作業特別教育
- 06:無線クレーン作業特別教育
- 07:アーク溶接特別教育
- 08:自由研削砥石取替試運転特別教育

教育名の選択

- ・講師名、講師番号
- ・教育日、時間、場所

**明細項目の中で、修了証No
と合否は協力会で入力**

5. 具体的な入力上の注意

(6-1) 作業責任者証交付申請書入力欄

申請書の選択

- ・講師名、講師番号
- ・RST又はCFT番号

1:[新規] 作業責任者証交付申請書

作業責任者3点セット(高所・感電・作作)
作業責任者申請書のみ
作業責任者のみ
作業責任者申請書
+取得済み申請書

申請会社
コード:
会社名:
代表者:
教育
教育日: (開始) ~ (終了)
教育時間:
教育場所:
講師
作者講師 氏名: 番号

申請日:
申請会社
コード:
会社名:
代表者:
教育
教育日: (開始) ~ (終了)
教育時間:
教育場所:
講師
作者講師 氏名: 番号
RST
CFT

(注) 1.必ず修了テストを行い、テスト結果は各社にて3年間は保存してください。
2.本枠内は修了証発行機関にて記入します。
経路:申請書(申請会社記入)→発行機関に提出→修了番号記入→写し(申請会社)に返却

※資格証申請書に記載された個人情報につきましては、当会(会社)が責任を持って保管し、修了証発行に係る目的以外には使用しません。

No.	修了証No. 旧修了証No.	修了証発行日	有効期限	フリガナ 氏名 生年月日	コード 申請会社名	所属会社名	作業責任者	
							点数 合否	社長認定番号
1								



5. 具体的な入力上の注意

(6-2) 作業責任者証交付申請書入力欄

新規

申請会社
コード: _____
会社名: _____
代表者: _____

教育
教育日: _____ (開始)
~ _____ (終了)
教育時間: _____
教育場所: _____

講師
作業者氏名: _____ 番号 _____
・高所・感電 取得済の場合は RST _____
高所・感電講師入力不要 CFT _____
高所講師 氏名: _____ 番号 _____
感電講師 氏名: _____ 番号 _____
・高所・感電 取得済の場合は入力不要

作業責任者		高所		感電	
点数 合否	職長認定番号	点数 合否	修了証No.	点数 合否	修了証No.

新規・更新では
入力箇所が違います

更新

すべて 入力します

申請会社
コード: _____
会社名: _____
代表者: _____

教育
教育日: _____ (開始)
~ _____ (終了)
教育時間: _____
教育場所: _____

講師
作業者氏名: _____ 番号 _____
RST _____
CFT _____

作業責任者	
点数 合否	職長認定番号

5. 具体的な入力上の注意

(7) 工事責任者証交付申請書入力欄

作業責任者 高所教育	修了証No		取得日	有効期限	感電教育	修了証No		取得日
	新体系	旧体系				新体系	旧体系	
	記年	番号				記年	番号	
作業責任者 職長番号	作				感電 低圧 公的資格	感 低		▼
高所	高				感電 低圧 公的資格	感 低		▼

感電、低圧、公的資格
のいずれか入力

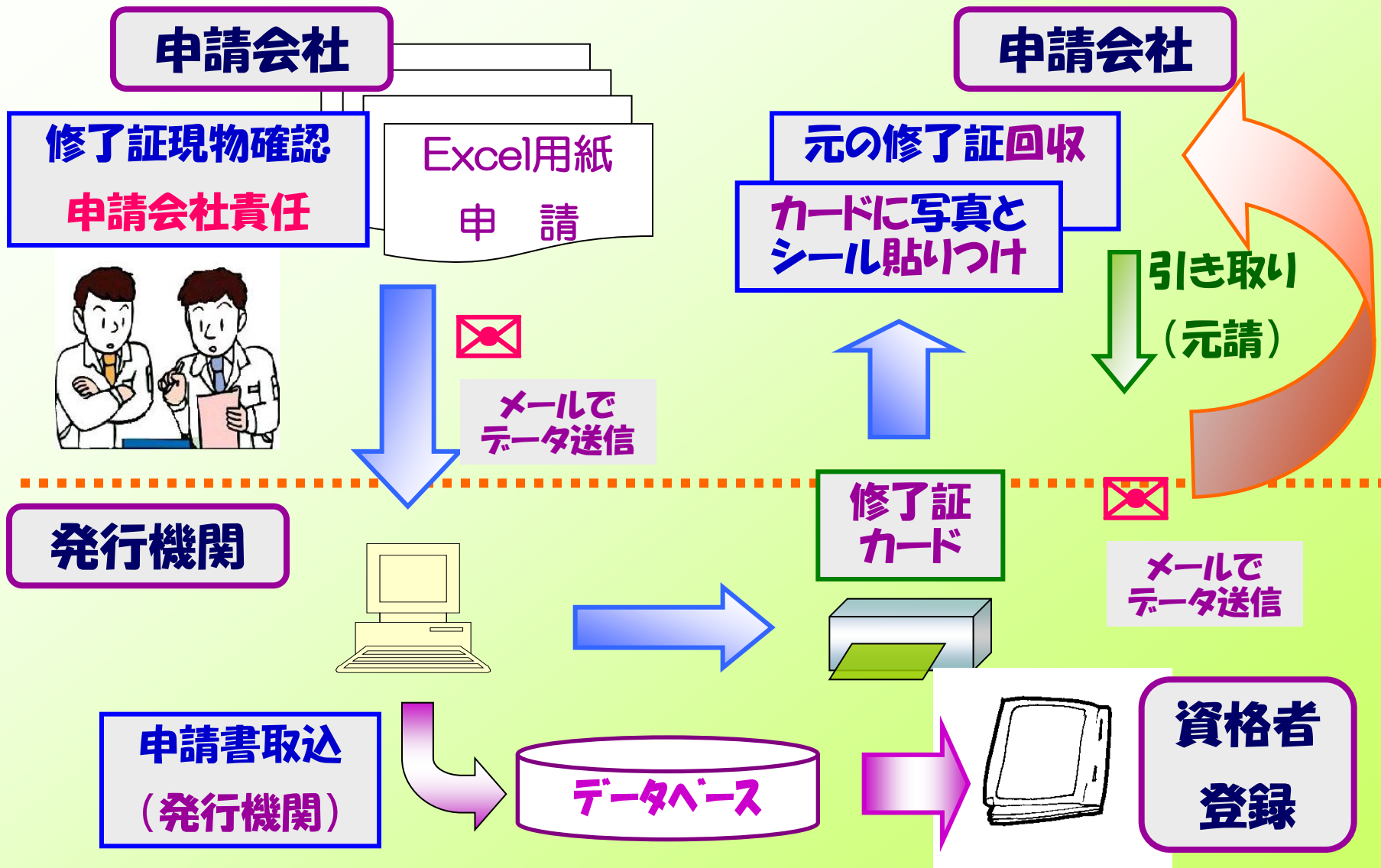
クリック

公的資格はさらに
▼マークから選択



- 1:電気工事士
- 2:電気工事施工管理士
- 3:電気主任技術者
- 4:建築設備士(電気設備)

6. 全体作業の流れ



7. メール送信時のお願い

◆添付資料名のつけ方◆



8. トヨタグループ各社への展開計画

